

あった!



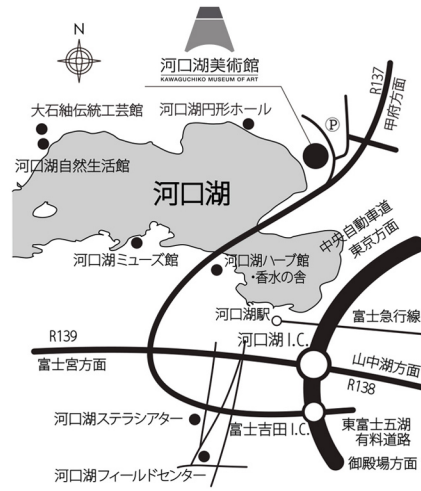
江戸の町に生きた人たちも、天気の良い日には
西の地平に富士山を眺めて暮らしていたことでしょう。

たにあり

メモ

Blank lines for notes.

やまおり



- ◆富士急行線河口湖駅から路線バス《甲府駅方面行》か《芦川農産物直売所方面行》のバス停「河口湖美術館前」下車徒歩約7分
 - ◆中央自動車道河口湖I.C. から約15分
 - 無料駐車場（普通車50台 大型バス6台）
 - ◆河口湖周遊レトロバスの「河口湖美術館」下車すぐ
- 401-0304 山梨県 南都留郡 富士河口湖町 河口 3170
tel 0555-73-8666 fax 0555-76-7879

kgmuse

博物館を活用した 夏休み自由研究プロジェクト



ミニブック

1

①

やまおり

ひとくち博物館といくつもの種類があります。
原始時代の宝物や石器や石器を集めているのは「考古博物館」といいます。
社会の成り立ちに必要だったものや、人々が暮らしに使う
たものを集めている。「歴史博物館」とか「民俗資料館」と
いふものもあります。
昔の古い建物をまるごと集めている博物館もあります。
たとえば「動物園」や「水族館」なんかも博物館の一種です。
そして、絵画や彫刻などの美術品ばかりを集めている博物館
が「美術館」です。本当は「美術博物館」といいます。
どの博物館にも展示室の他に「収蔵庫」という大きな蔵みだ
いな部屋があって、いろいろな物を後世に伝えるために、そ
の部屋に大切に保存しています。
河口湖美術館は富士山のふもとにある美術館なので、富士山
河口湖美術館の富士山コレクションの中から、いくつかの
作品を見てみましょう。

たにあり



↑

②

③

④

これは浮世絵です。
浮世絵というのは日本の江戸時代に
すく流行した美術で、世界的に有名な
日本美術の一つです。
浮世絵といっても、これは筆で描いた絵
ではなくて、その板に
絵の具をつけて紙にうつす方法です。
みんなも図工のときにやったことあるん
じゃないですか？
みんながやったことあるのは白黒だったで
しょ。これ、見てのとおりカラーです。
どうやってやりましたか？

⑤

やまおり

これは 歌川国貞（うたがわくにさだ）
生まれたのは江戸（今の東京都）。
というところは江戸時代の終わりのころ。
歌川国貞は1786年に生まれて1864年に亡くなりました。
江戸時代には浮世絵を描く画家のグループ「歌川派」とい
うのがあったんです。国貞さんはその一員。
書物姿の女の人が三人で旅をしています。
どうして旅の人たちとわかるのかというと、杖をくわいて
いるから、そして履き物がスリッパみたいな、きやしゃなぞより
てなぐて履きやすい草鞋（わらじ）だから（右側の女の人が
卓鞋のひもをむすび直していますね）。
左側に船があるのかわかりますか？
この船は渡船や貨物船ではなくて渡し船、川のこうちとあち
こちを渡すための船。この川は東京都と神奈川県の間
を流れている多摩川です。
どこかに富士山が描いてあります。

⑥

⑦

資料 200307
200808
201007
201102

この作品は、京都出身の望月玉溪という人が描いた作品です。

材料は墨。習字で使う墨です。

墨はまっ黒だけど、水でうすめて、濃さを調節すると黒く描いたり灰色に描いたりできるのです。

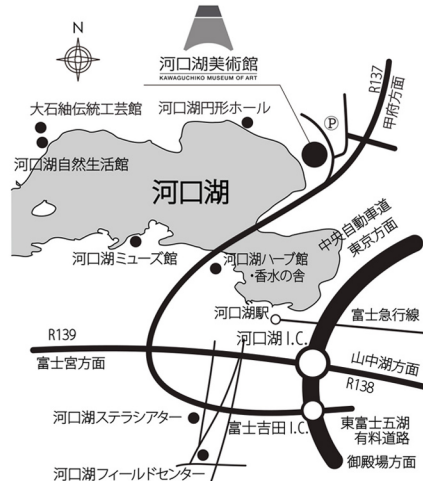
墨だけを使って、白黒だけで表現した絵。これが「水墨画」です。水墨画は、中国と朝鮮半島と日本にしかない美術です。

木も森も山も雲も空も富士山も、なにもかもぜんぶ墨だけで描いてしまいました。

(ご父兄へ 京都に望月派という画派があり、玉溪は帝室技芸員望月玉泉の子。)

メモ

資料 200207
発行 200806
201007
2011205
201805



- ◆富士急行線河口湖駅から路線バス《甲府駅方面行》か《芦川農産物直売所方面行》のバス停「河口湖美術館前」下車徒歩約7分
 - ◆中央自動車道河口湖 I.C. から約 15 分
 - 無料駐車場（普通車 50 台 大型バス 6 台）
 - ◆河口湖周遊レトロバスの「河口湖美術館」下車すぐ
- 401-0304 山梨県 南都留郡 富士河口湖町 河口 3170
tel 0555-73-8666 fax 0555-76-7879

kgmuse

博物館を活用した 夏休み自由研究プロジェクト



ミニブック

2

①

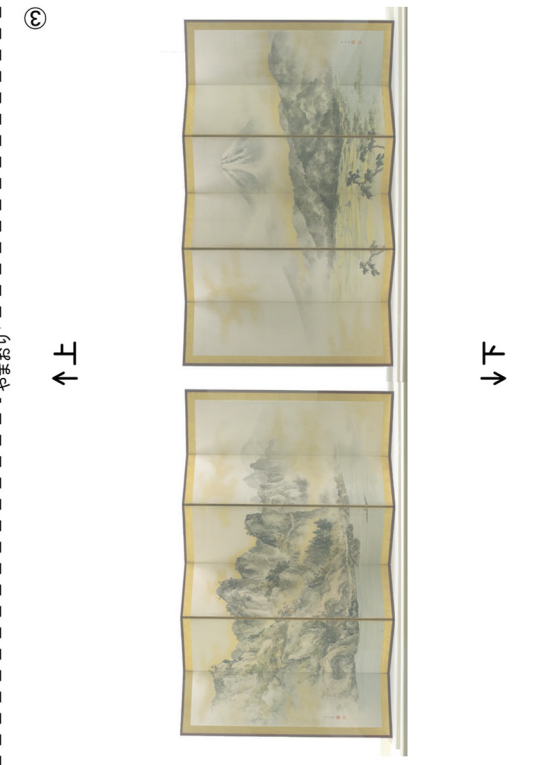
②

③

④

⑤

⑥



⑦

⑧

⑨

⑩

⑪

⑫

⑬

⑭

⑮

⑯

⑰

⑱

⑲

⑳

㉑

㉒

㉓

㉔

㉕

㉖

㉗

㉘

㉙

㉚

㉛

㉜

㉝

㉞

㉟

㊱

㊲

㊳

㊴

㊵

㊶

㊷

㊸

㊹

㊺

㊻

㊼

㊽

㊾

㊿

①

②

③

④

⑤

⑥

⑦

⑧

⑨

⑩

⑪

⑫

⑬

⑭

⑮

⑯

⑰

⑱

⑲

⑳

㉑

㉒

㉓

㉔

㉕

㉖

㉗

㉘

㉙

㉚

㉛

㉜

㉝

㉞

㉟

㊱

㊲

㊳

㊴

㊵

㊶

㊷

㊸

㊹

㊺

㊻

㊼

㊽

㊾

㊿

この作品には、かくされた意味があります。

これは「君が代」の歌の内容をあらわしています。

さざれいし の いわお と なりて
(砂のかたまり が 岩石に なって)

こけ の むすまで
(苔がはえるときまで)

砂が固まって岩になってそれに苔が生えるぐらい
なが〜い年月、つまり、いつまでもいつまでも、
という意味。

(ご父兄へ、または大人になったときのみなさんへ)
この作品は第二次世界大戦中に描かれたものですが、当時の、
国民に総参加を強いる社会状況の中で、画家たちも、作品によっ
て日本の国策を讃えることを強制された、ということがありまし
ました。その顕著な作例として、例えば藤田嗣治、小磯良平、福
沢一郎などによる日本軍の勇壮な活躍ぶりを描いた作品群が東京
国立近代美術館に現在も保管されています。
この作品は一見優雅な風景画に見えますが、戦争という極限状
態、社会的状況下における体制権力と個人の尊厳、意思にそわ
ない強制とそれに対する服従、表現の自由という権利、などと
いったことごとを考え併せれば、たいへん深刻な内容を含ん
でいるといえるでしょう。小中学生だったころのみなさんには、
ただちには理解できなかった作品のひとつです。)

メモ

Blank lines for notes.

資料 200307
定価 220000
201007
201205
201805

り
た
し
に
お
し
て

⑥ やまおり

⑤

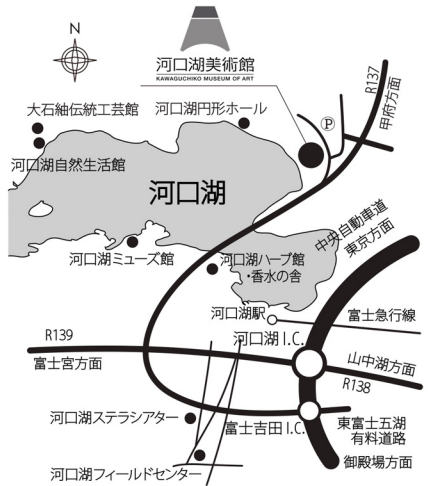
「苔むす巖」=苔が生えている岩。
「巖」は大きな岩のこと。
かたこと。
なのだけねと、じつはこれ、昔の言い方で、長い年月
ということとは「苔むす」は、苔がはえていること、
「むす」はたぶん「生ず」または「産す」。
「苔」は植物の苔。
生まれたのは1907年で亡くなったのが1968年。
山口薫さんは群馬県の人(男の人だよ)。
1944年に描いた作品だからいまから60年前の作品。
題名は「苔むす巖」。

これは、山口薫(やまぐちかおる)という人が描いた
作品。

この絵の大きさは たてが13.8cmで
よこが41.0cm。小さな絵です。
石があつてむこうに富士山がある。
おかしだね。
青いはずの空がオレンジ色で描いてある。
地面もオレンジ色だ。
朝焼けの時とか、夕焼けの時に、なにも
かも赤く染まってる見える感じがするけど
それかな？
目をぎゅくと瞑った時にまぶたの裏に
見える残像みたいだ。
この絵の富士山には雪があるから季節は
きっと冬。

⑦ ⑧

り
た
し
に
お
し
て



- ◆富士急行線河口湖駅から路線バス「甲府駅方面行」か「芦川農産物直売所方面行」のバス停「河口湖美術館前」下車徒歩約7分
 - ◆中央自動車道河口湖I.C. から約 15分
 - P 無料駐車場 (普通車 50台 大型バス 6台)
 - ◆河口湖周遊レトロバスの「河口湖美術館」下車すぐ
- 401-0304 山梨県 南都留郡 富士河口湖町 河口 3170
tel 0555-73-8666 fax 0555-76-7879

kgmuse



⑦ ⑧

り
た
し
に
お
し
て

博物館を活用した 夏休み自由研究プロジェクト



ミニブック

3

① やまおり

絵にもいろいろあって、こういう絵の具を使って描いて
あるかによって、種類に分けることができます。
船車せんしゃで描いてあれば「船車画」。
水彩絵の具を使って描いてあれば「水彩画」。
ミニブック2で説明したのが「水墨画」。
ぬるぬるした油を使う「油絵の具」のを使って描いた
「油彩画」というのもあります(「油絵」ともいいます)。
外の色を描いたのが「風景画」。
描いた絵、あるいは「静物画」。
テーブルに食器とか果物とか花とかが置いてあるのを
人ひとを描いているのは「人物画」。
では、作品を見てみましょう。
こんどは、油絵の具を使って描いた「油彩画」。
富士山を描いた「風景画」。

り
た
し
に
お
し
て